

# 岡山新天文台計画 進捗状況

大谷 浩 (京大理)

## 1. 京大と岡山の共同計画推進

### 望遠鏡の概念の更新

今年のシンポジウムを踏まえて、基本仕様は次のように更新

口径 3m => 3.5m  
焦点 カセグレン + ナスミス => ナスミス

### 技術開発要素

軽量主鏡 (ハニカム構造) + 能動支持 (作業仮説)  
Tip-Tilt 機能 (実験計画)

制作費は10億円に据え置く

### ドーム・設置場所

CT\*\*2 測定、シーング測定  
188cm ドーム活用の検討

### 調査活動

ミラーブランク供給、研磨(舞原、大谷)  
望遠鏡メーカー (岩室)  
3-4m 級新技術望遠鏡の調査・検分 (吉田、岩室)

## 2. 予算獲得をめざして

### 概算要求

文部科学省 京大、広大、岡大グループ合同の要請行動  
京都大学 中期計画案作成中  
国立天文台 (中期計画)

### 外部資金

大型科研費の申請